

船舶事故調査報告書

平成23年4月14日
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決
 委員 横山 鐵 男（部会長）
 委員 山本 哲 也
 委員 石川 敏 行

事故種類	衝突
発生日時	平成22年10月23日（土） 05時20分ごろ
発生場所	香川県高松市大 ^{おおづち} 榎島西方沖 小 ^{こづち} 榎島灯台から真方位337° 1.6海里付近 （概位 北緯34° 25.3′ 東経133° 54.7′）
事故調査の経過	平成22年11月24日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	A 引船 あかし丸、195トン 135964、日本栄船株式会社 33.90m×9.40m×4.00m、鋼 ディーゼル機関2基、2,646kW(合計)、平成12年2月18日 B モーターボート パピー、2.32トン 271-12142岡山、個人所有 5.90m(Lr)×2.09m×0.86m、FRP ガソリン機関、36.80kW、平成18年7月3日（登録年月日）
乗組員等に関する情報	A 甲板員A 男性 37歳 三級海技士（航海） 免許年月日 平成18年8月8日 免状交付年月日 平成18年8月8日 免状有効期間満了日 平成23年8月7日 B 船長B 男性 63歳 二級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士・特定 免許登録日 昭和63年10月31日 免許証交付日 平成20年2月5日 （平成25年10月30日まで有効）
死傷者等	重傷 1人（船長B）
損傷	A なし B 右舷中央部に亀裂、船体にゆがみを生じて全損処理
事故の経過	A船は、船長Aほか3人が乗り組み、甲板員Aが船橋当直につき、マスト灯1個、両舷灯及び船尾灯を表示し、坂出港沖の備讃瀬戸東航路を横断して大榎島南西方沖を約040°の針路（真方位、以下同じ。）及び約11.0ノット（kn）の対地速力で航行していた。 甲板員Aは、手動操舵につき、機関員Aを右舷側の見張りに当たらせていたが、視界が良かったのでレーダーによる見張りを行っていなかった。

	<p>船長Aは、出港操船を行い、備讃瀬戸東航路を横断したのちも直島水道を通過する際に操船することになっていたため、操舵装置の左側で椅子に腰を掛けていた。</p> <p>甲板員Aは、針路を保持するため犬戻鼻灯台の灯光を注意深く見ていて、左舷方の見張りを行わずに航行していたので、左舷方から接近するB船の灯火に気付かなかった。</p> <p>甲板員Aは、左舷船首方至近に白灯を視認したので、直ちに機関を中立としたが、A船の船首部とB船の右舷中央部とが衝突した。</p> <p>A船は、船長Aが、機関員Aと共に付近の海面を見回したが、白灯や船影が見当たらなかったことから、視認した白灯を漁具の標識灯と思い、B船との衝突に気付かず、目的地に向けて航行を再開した。</p> <p>B船は、船長Bが1人で乗り組み、白色全周灯及び両舷灯を表示し、大槌島北西方沖を約15.4°の針路及び約13.5knの対地速度で航行した。</p> <p>船長Bは、操舵室で立って手動操舵を行い、大槌島西方沖の釣り場が近くなったので、左舷前方の大槌島の方を見ていて、右舷方の見張りを行っていなかったため、右舷船首方から接近していたA船に気付かず航行した。</p> <p>船長Bは、衝突直前、右舷船首方至近にA船のマスト灯を視認したので、直ちに左舵一杯としたが、A船と衝突し、B船が船底を上にした状態で転覆した。</p> <p>船長Bは、転覆後、操舵室から船外に脱出し、B船の船底にはい上がって漂流していたところ、付近を航行中の漁船に救助された。</p>	
<p>気象・海象</p>	<p>気象：天気 曇り、風向 東北東、風力 1、視界 良好</p> <p>海象：平穏、潮汐 上げ潮初期</p>	
<p>その他の事項</p>	<p>A船は、兵庫県家島北方沖を航行中、海上保安庁からの連絡により倉敷市水島港に入港し、船首部の擦過傷や船首のタイヤフェンダーに擦過痕などがあったことから、B船との衝突が明らかになった。</p> <p>船舶自動識別装置（AIS）によるA船の情報記録（以下「AIS記録」という。）によれば、A船の運航状況は、AISによるA船の船位等（付表1参照）のとおりである。</p> <p>備讃瀬戸海上交通センターのレーダー映像合成装置追尾記録（以下「レーダー記録」という。）によれば、A船及びB船の運航状況は、レーダー記録による船位等（付表2参照）のとおりである。</p> <p>船長Aは、操舵装置の左側で椅子に腰を掛けていたが、衝突によるショックを感じず、衝撃音なども聞こえなかった。</p>	
<p>分析</p>	<p>乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析</p>	<p>あり なし なし</p> <p>A船は、大槌島西方沖を北東進中、甲板員Aが、船首目標としていた犬戻鼻灯台の灯光を注意深く見ていて、適切な見張りを行っていなかったことから、B船に気付かず航行し、B船と衝突したものと考えられる。</p> <p>B船は、大槌島西方沖を南東進中、船長Bが、</p>

	<p>釣り場である大槌島西方沖に近くなったので、左舷前方の大槌島を見ていて、適切な見張りを行っていなかったことから、A船に気付かずに航行し、A船と衝突したものと考えられる。</p>
原因	<p>本事故は、夜間、大槌島西方沖において、A船が北東進中、B船が南東進中、両船が適切な見張りを行っていなかったため、両船が衝突したことにより発生したものと考えられる。</p>

付表1 A I S記録によるA船の船位等

A船

時刻 (時-分-秒)	北緯 (度-分-秒)	東経 (度-分-秒)	船首方位 (°)	対地針路 (°)	対地速力 (kn)
00:15:09	34-24-35.7	133-54-04.1	031.7	035	11.2
00:15:28	34-24-38.7	133-54-06.4	032.2	035	11.2
00:15:58	34-24-43.4	133-54-10.0	032	036	11.0
00:16:28	34-24-48.1	133-54-13.6	032.4	036	11.1
00:17:09	34-24-54.5	133-54-18.5	033.1	036	11.0
00:17:28	34-24-57.4	133-54-20.8	031.9	035	11.2
00:18:09	34-24-59.4	133-54-23.4	033	033	11.0
00:18:28	34-25-03.5	133-54-26.0	036.9	038	10.9
00:18:58	34-25-10.7	133-54-32.4	037	039	11.0
00:19:28	34-25-15.1	133-54-36.2	035.1	038	10.6
00:20:09	34-25-20.3	133-54-40.8	039.1	042	6.3
00:20:29	34-25-21.9	133-54-42.4	039.2	041	7.8
00:20:58	34-25-26.6	133-54-47.0	040.1	041	9.4

付表2 レーダー記録による船位等

A船

時刻 (時-分-秒)	北緯 (度-分-秒)	東経 (度-分-秒)	対地針路 (°)	対地速力 (kn)
00:15:00	34-24-31.5	133-54-01.2	027	11.5
00:15:30	34-24-36.6	133-54-05.5	029	11.5
00:16:00	34-24-40.5	133-54-07.6	030	11.0
00:16:30	34-24-44.8	133-54-11.7	031	11.0
00:17:00	34-24-49.4	133-54-14.7	031	11.0
00:17:30	34-24-54.5	133-54-19.3	032	11.0
00:18:00	34-24-59.4	133-54-23.4	033	11.0
00:18:30	34-25-02.9	133-54-24.2	025	5.9
00:19:00	34-25-05.8	133-54-30.1	048	8.9
00:19:30	34-25-09.7	133-54-33.7	039	10.2
00:20:00	34-25-14.1	133-54-37.7	045	8.9
00:20:30	34-25-18.0	133-54-41.7	042	9.3
00:21:00	34-25-22.5	133-54-40.6	358	7.2

B船

時刻 (時-分-秒)	北緯 (度-分-秒)	東経 (度-分-秒)	対地針路 (°)	対地速力 (kn)
00:15:00	34-26-13.0	133-53-54.9	154	12.3
00:15:30	34-26-07.4	133-53-58.8	153	13.2
00:16:00	34-26-01.6	133-55-02.4	153	13.2
00:16:30	34-25-55.9	133-54-06.8	152	13.2
00:17:00	34-25-50.6	133-54-10.9	150	13.2
00:17:30	34-25-44.4	133-54-15.9	148	13.2
00:18:00	34-25-39.1	133-54-20.3	147	13.2
00:18:30	34-25-34.0	133-54-25.0	146	13.2
00:19:00	34-25-28.9	133-54-29.7	145	13.2
00:19:30	34-25-23.9	133-54-34.1	145	13.2
00:20:00	34-25-19.1	133-54-38.7	144	13.2
00:20:30	34-25-12.8	133-54-44.0	144	13.2
00:21:00	なし	なし	なし	なし